



梅田通信

No.

30

平成27年
1月14日発行

2015. January

日野市議会議員 梅田俊幸 後援会 梅田通信

UMEDA TOSHIYUKI'S NEWS

市政報告

寒中お見舞い申し上げます

平成27年乙未の新年を迎え、日本国の繁栄を祈念し、皆様方のご多幸をお祈り申し上げます。

昨年二月の市議会議員選挙では、記録的な大雪の中での選挙戦でしたが四選を果たすことが出来ました。また、年末には、衆議院総選挙が行われ、小田原きよし代議士が念願の小選挙区で勝利することが出来ましたこと、本当にありがとうございます。重ねて感謝、御礼申し上げます。

日野市議会は、今回の総選挙でも二年前と同様に定例会中ではありましたが議事日程の変更は行わず、予定どおり12月16日まで開催致しました。

私は、8日に「道徳について」と題して一般質問を行いました。3面以降に要旨を掲載しましたのでご一読賜れば幸いです。



また、今定例会での補正予算(一般・特別)約13億4千万円を可決しました。一般会計歳入では、法人市民税約9億7百万円の増額補正がありました。市内主要25社の業績の上方修正によるもので3月期には約7億円もの増額も予想されるということです。現在のところアベノミクス効果は確かに大企業中心ではありますが不安定な財源とはいえ法人市民税の増額補正は、厳しい財政状況の地方自治体にとって、大変ありがたい効果だと言えます。この増額分は、一旦、基金積立金として歳出しました。

今回の衆議院総選挙では、特に消費税の先延ばしの是非から始まり、経済効果が薄い地方や中小企業の活性化等、今後の日本経済についての訴えが多かったかと思います。

日野市においても同様であり、歳出の増加、特に扶助費の伸びになかなか歯止めがかからないのが現状です。

政府は年頭に経済対策を最重要課題として発表しました。日野市においても財政状況を鑑み、将来の動向を見据え、先見性のある政策が益々問われるものと認識しております。今後とも、東京都と連携を推進しながら政策実現へ尽力する所存です。

本年も市政発展のために微力ですが尽力してまいりますので宜しくお願い申し上げます。

日野市議会議員 梅田俊幸

市議会報告

平成26年度第4回定例会報告

①市民農園の使用料改定について

※年度より年間2,400円から6,000円となります。一見、倍額以上の値上げですが現在市の負担が1区画あたり、25,000円(年)です。また、近隣市との比較では平均で約11,000円であり、まだまだ開きがあります。これまでも市民評議でも指摘を受けていた事業であり、使用されている市民にはご理解を頂きたいと思っております。

②ごみ処理広域連携について

一部事務組合(仮称)浅川清流環境組合の設立について(予定)

概要 定数12名(各市4名ずつ)

議長……日野市選出議員

副議長……因分寺選出議員

監査委員……小金井市選出議員

管理者……日野市長

副管理者……因分寺市長、小金井市長

平成27年7月1日設立議会開催

議員報酬～議長36,000、副議長32,000、議員28,000

監査委員27,000(月額)

以上のような概要が提示されました。これまでどおり、地域市民のご意見を踏まえ、着実に推進してまいります。

③多摩平の森A街区の取り組み状況

「多摩平の森地区A街区公共公益施設等整備構想」に基づき、平成26年度中の公募及び事業者選定に向けて、UR都市機構との協議を重ねています。

構想の概要は、これまでも公表したとおり、介護エリア、医療ゾーン(介護・医療共同視察・特養、長期療養・リハビリ等)、複合施設エリア(健康増進)、子育て支援エリア(認可保育所)、地域医療エリア(休日夜間・医師会)、生涯学習施設(社教センター)

以上の整備構想に沿った計画を公募選定により決定する予定です。

④大規模土地活用の現状について

・市立病院跡地 公募の結果、報道等のとおり、和食しゃぶしゃぶ かごの厨、珈琲所 コメダコーヒー店、地域集会所、病院駐車場となりました。

・多摩平下水処理場跡地 下段西側は売却(7億5千万)、東側には環境情報センター、地区センター、地区広場、親水公園を設置する予定です。

・方圓寺6丁目市有地 20年間の定期借地で貸付を行う。現在、地元の方々とも協議を行っている最中で一次選考から二次に残った8提案の業種から選定する予定です。

⑤国道20号日野バイパス延伸の直接買収

現在進行中の川辺地区内地区の組合施工の土地区画整理事業区画域外のバイパス予定地について、直接買収することとなっていますが昨年からの地元説明会を実施しており、今後、作業及び設計図書作成完了後に用地買収交渉が開始されます。

⑥小規模保育事業について

平成27年4月開設予定

・たまちゃんキッズルーム 百草 定員19名

・のほなほ保育園 南平 定員10名

たまちゃんキッズルームへは4,860千円が施設整備費として補助される予定です。

⑦平成27年度国民健康保険税について

・税率等の改正は行わず、現行の税率等を継続する。葬祭費を健市と同額の5万円と改める。

・平成28年度の税率等については、平成27年度の推移や平成29年度からの広域化(都道府県)の情報を収集し、再検討することとする。

・平成29年度からの広域化について、広域化に合った増額改定も必要であるとの議論が多い。平準化を考慮し、資産額は廃止、分賦金方式となる見込みであります。

⑧福祉の初期総合相談窓口の開設について

平成27年4月からセーフティネットコールセンターにおいて、福祉部門の相談をワンストップで受ける「福祉の初期総合相談窓口」開設します。

これまでの相談窓口に生活困窮者自立支援事業や子供の学習支援なども行います。

平成26年度一般会計補正予算(第6号)

(歳入の主な項目)

市税907、国庫支出金145、都支出金105、歳入金(基金)85、その他(寄付金、雑収入)40

(歳出の主な項目)

国庫支出金等返還79、基金積立785、障害児給付費47、生活保護費154、民間保育所補助83、ごみ処理延命化22、ごみ処理周回整備24、融資あっせん制度18、給食委託準備引

歳入歳出合計1,281(単位百万円)

一部事業に回・都の補助金有

一般質問12月8日「道徳について」（要旨）

小中学校の道徳の授業では、今年度より以前の「心のノート」を全面改訂した「私たちの道徳」を使用しています。ようやく平成30年度からは道徳の教科化が実施される予定です。学校教育においてもまた、実社会でも以前から道徳の重要性が問われていることと思います。文科省は、学校の授業だけでなく、家庭や地域においても活用され、話し合いを持つことを念頭にこの「私たちの道徳」を作成しました。当初は、来年度からの教科化を目指していましたが検定を経た正式な教科書が必要とのことから、三年後となりましたが一向に減らない深刻化したいじめ問題やネット社会での情報モラルの必要性等、学校教育や子供たちを取り巻く社会の課題に対応する道徳心の育成は今すぐにも取り組まなければならない喫緊の課題だと思えます。そこで、今年度より使用されている「私たちの道徳」がどのように使用されているのか、また、道徳授業についての取り組み等を教育委員会へ質問致しました。

質問 本年度から使用している「私たちの道徳」の持ち帰り、家庭での活用状況について
授業の状況、教育委員会、学校、先生の取り組みについて

答弁 週1時間であるため、円滑な授業のために持ち帰りはしていないが夏季休演に入る前に指導した。12月の校長会にて持ち帰りについて指導し、

家庭での活用を促した。
各教科、総合的な学習、特別活動などあらゆる教育活動を通じて適切に行っている。
全小中学校で道徳授業地区公開講座を実施しており、保護者、地域の方へ公開し、意見交換することで道徳授業の充実を図っている。参加者からの評価もある。

質問 他の教科も含めた、副読本の使用状況について
問題を含む朝日新聞作成の教材の使用はあるのか

答弁 朝日新聞作成の教材の使用はありません。今後も学習指導要領の趣旨を踏まえ、児童・生徒の発達段階に即した適切な副読本や教材の選定を指導していきます。

質問 道徳の教科化を見据えた研修、取り組みについて

答弁 教員の授業力の向上を目指した取り組みを進めている。新任者研修や中心的な役割を担う教員に対する研修、また、東京都教育委員会主催の講座にも参加させている。教育センターでも指導しており、今後も連携した研修を行いながら充実を図っていく。

（一般質問のようは市議会ホームページでも動画再生で見ることが出来ます）

トピックス

「豊田ビール」発売へ！ 実は、明治時代に豊田でビールが作られていました。

明治19年「山口麦酒」が創業されました。明治維新以降日本が近代国家への歩みを始めると、日野市内でも時流を敏感に感じ取りながら、銀行や煉瓦工場などが設立され、近代産業が生まれました。その中には豊田村の山口家が創業した「山口麦酒」がありました。

敷地内の発掘調査から当時のビール貯蔵所の跡やビール瓶の破片、ラベルなどが発見されました。明治の先人たちの気質や近代化への挑戦を感じる事が出来るこの「豊田ビール」は夏頃には、福生市の石川酒造から発売される予定です。乞うご期待！

日野市立日野第二小学校は、日野市立豊田小学校に校名改称されます！

平成27年4月1日より校名改称により豊田小学校になります。

昨年3月に日野二小校友会、PTAを中心とした開校140周年実行委員会より教育委員会へ校名改称の請願が提出され、5回の継続審議を経て8月の教育委員会にて採択されました。9月の市議会第3回定例会にて学校設置条例の改正案の可決で正式に決定しました。

明治7年の開校以来80年間豊田小として、その後60年間は日野二小として歩んできましたが来年度からはまた、新たな歩みが始まります。これを機に二小、豊田小が益々地域に愛され、教育力の向上が図られ、発展されることを祈念しています。

活動報告

9月

- 1日～26日 平成26年度第2回定例会
3日 会派予算審査委員会市長へ提出



- 6日 若宮神社祭礼 子供相撲大会
7日 若宮神社祭礼式典
10日 議会改革特別委員会
11日 企画総務委員会
13日 豊か女性 敬老会、交通安全市民のつどい
14日 石明神社祭礼式典
22日 特別会計決算特別委員会
25日 議会最終日
25日 がんチャリティウォーク
平山孝雄まつり

10月

- 2日 三市防衛講演会
4日 仮豊田南第1号公園内美会務政開
所式



- 5日 剣道大会開会式、少年バスケットボール市民大会
8日～10日 全国都市間議会連-高知市
12日 ふたば幼稚園運動会
13日 スポーツフェスティバル
15日 川辺堀之内まつり
19日 第11回後援会バス旅行

- 21日～23日 会派行政視察
豊田飛行場視察
米軍ビクター-基礎司令とオスプレイ視察



- 24日 議会総務委員会
25日 二小開校140周年式典



- 28日 街頭新着会 豊田～高輪～日野
31日 全国シティプロモーションサミット

11月

- 1日 総合防災訓練
2日 二中育成会 三世代の高い
豊三、豊四防災会
3日 日野市表彰式
8日 産養まつり式典、豊田ふれあいフェス
10日 自民党福寿総務会・総会
12日 自民党三浦連冬期研修会
14日 就業者追悼式
15日 二中60周年記念式典
16日 イオンモール内覧会



- 22日 南平小40周年記念式典
高輪もみじ商店点灯式



- 23日 少年バスケットびよこカップ
25日 代高者会議、議会運営委員会、会議
会議
29日 MCA美術館作品展示会新式
11月28日～12月16日
平成26年度第4回定例会

12月

- 1日 明治神宮御祭奉告式
6日 校名改称報告会 二小
9日 議会改革等特別委員会
10日 企画総務委員会
14日 衆議院選挙



- 16日 東京政経フォーラム
18日 東京光の家クリスマス会
20日 街頭報告会(高輪～豊田～日野)
29日・30日
防災・防災/ハロール多摩平一丁目地区



- 31日 若宮神社 商店会、神輿会による奉仕

1月

- 1日 福祉被害者支援街頭活動
高輪千太郎
10日 日野市賀文交歓会